



川薩地区1市4町4村

川内市・榑脇町・入来町・東郷町・祁答院町
里村・上郷村・下郷村・鹿島村

法定合併協議会だより

2004
第9号
平成16年4月発行

発行責任者：川薩地区法定合併協議会／会長 森 卓 朗／編集：川薩地区法定合併協議会事務局 川内市神田町3番22号
TEL.0996-23-5111 FAX.0996-22-6295 E-mail info@sensatu-gappei.kagosima.jp ホームページアドレス http://www.sensatu-gappei.kagosima.jp/

知事に廃置分合(合併)を申請(4月5日)



▲4月5日、廃置分合申請書を9市町村長(代表森卓朗会長)が須賀県知事に提出し、受理される

◀川内市内で開かれた第16回法定合併協議会

「薩摩川内市」開設作業へ移行
第16回川薩地区法定合併協議会

3月27日

川薩地区法定合併協議会の第十六回協議会は三月二十七日、川内市内で開かれ、平成十六年度事業計画(案)と予算(案)を承認したほか、新市「薩摩川内市」の市章候補を選定するための小委員会の設置規程を了承しました。

あいさつの中で森卓朗会長は「今後、合併に向けてしっかりと準備作業を進めたい。地方自治体の財政情勢は非常に厳しいが、いままある財源を活用して最少の経費で最大の効果を出すため知恵を絞る時代を迎えた。三月十三日に新幹線も部分開業したが、九市町村一体となって地域資源を生かした地域おこし、観光振興に取り組みたい」と話しました。

合併協議会に参加する九市町村の全議会在三月二十六日までに廃置分合(合併)関連四議案を可決したのを受け、合併協議会は四月一日から合併協議体制から「薩摩川内市」開設作業体制へと移行。これに伴い、四月一日から事務局職員はこれまでの二十人から八十人体制となりました。

十月十二日の薩摩川内市誕生に向け、四月五日には廃置分合申請書を県知事に提出し受理されました。今後は、六月の県議会での議決と知事の決定を経て、七月に総務大臣に届け出て、八月に総務大臣告示というスケジュールになっています。

議決事項

◆平成16年度事業計画(案)

▽協議会の開催 市町村合併に関する協議(四)九月、月一回を予定)
 ▽幹事会の開催 協議会提案事項の事前調整、移行事務等の協議(四)九月、月一回を予定)

▽小委員会の開催 新市章等に関する協議・調整(随時開催)

▽合併準備事業 移行事務の調整作業、事務処理マニュアル作成作業例規原案作成作業、合併推進イベント開催、合併準備広報作業、開庁式準備
 ▽広報・広聴事業 協議会だより発行、ホームページ更新

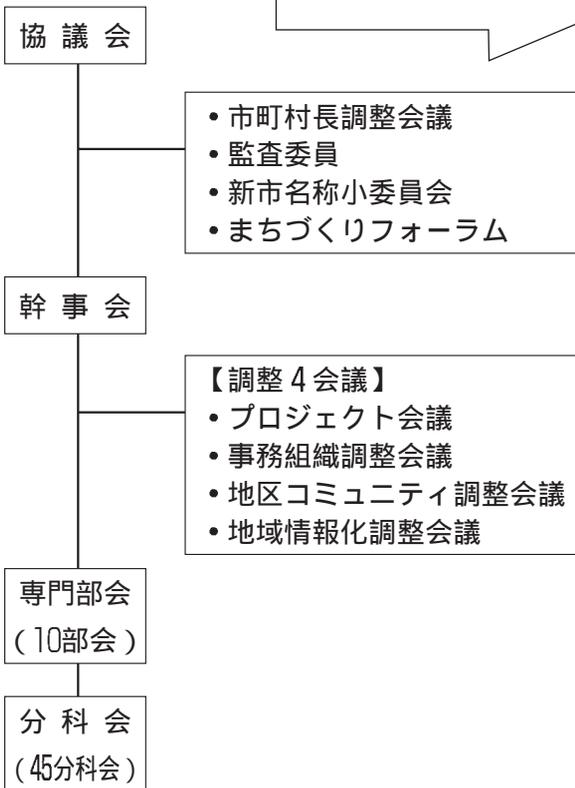
◆平成16年度歳入歳出予算(案)

▽歳入の部 六千万円(協議会構成市町村負担金等)

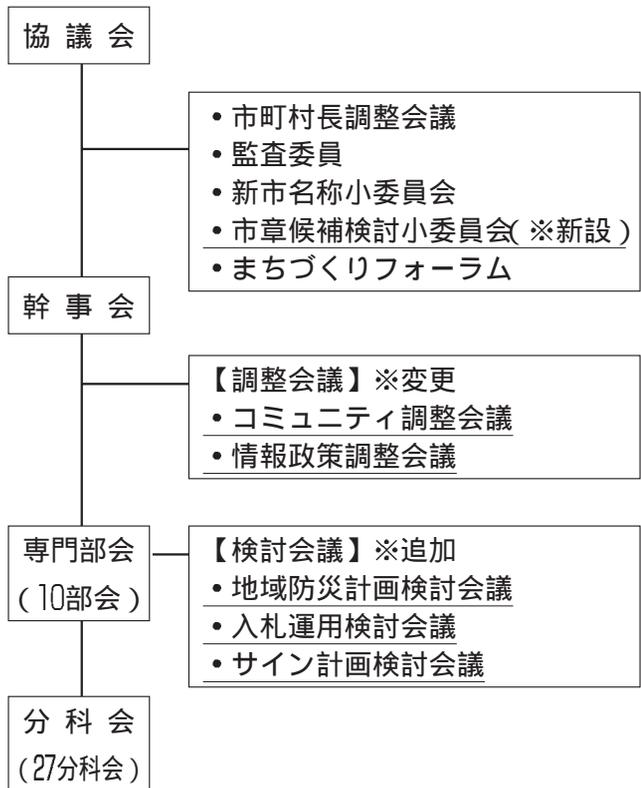
▽歳出の部 会議運営費(五百七十七万七千円)、事務局運営費(千三百三十七万二千円)、広報広聴事業費(七百五十万六千円)、準備事務事業費(三千三十三万五千円)、市章募集検討事業費(三百一十五万五千円)、予備費(十万円)

●協議会体制が変わりました●

■旧体制



■4月1日以降の体制



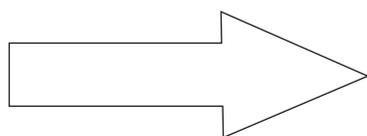
【事務局】
 ・局長
 ・次長(2名)
 ・班長(3名)
 ・班員(14名)
 ※総務広報班、調整班、計画班(3班体制)

【事務局】(80名専従体制)
 ・局長
 ・次長(3名)
 ・班長(3名)
 ※総務消防議会班、企画産業建設班、市民福祉教育班(3班体制)
 ・グループ長(19名)
 ・グループ員(54名)
 ・作業部会員(併任職員)
 ※例規審査部会、電算部会

- ※1 新市名称小委員会、フォーラムは実質活動しない。
- ※2 すべての会議の庶務は協議会事務局が行う。
- ※3 事務局の局長、次長、班長、グループ長、グループ員は専従職員とする。
- ※4 作業部会(例規審査・電算)は併任職員とする。
- ※5 関係市町村の合併対策本部会議等は、「合併準備本部」へ移行する。

● 専門部会・分科会が再編されました ●

■ 旧体制



■ 4月1日以降の体制

専門部会	分科会
------	-----

9部会

45分科会

①総務部会	1	事務管理
	2	人事厚生
	3	文書法制・選挙・庁舎管理
	4	消防防災
	5	税務
②企画財政部会	1	企画・男女共同参画
	2	土地開発
	3	国際交流
	4	広報
	5	自治振興
	6	財政
	7	会計
	8	管財
	9	契約
③産業経済部会	1	農林畜産
	2	農業委員会
	3	農業土木
	4	水産
	5	商工業・運輸
	6	企業誘致・港振興
	7	観光イベント
	8	宿泊施設
④住民健康福祉部会	1	住宅
	2	健康管理
	3	福祉
	4	国保介護
	5	環境
⑤建設部会	1	土木
	2	用地
	3	都市計画
	4	建築住宅
	5	区画整理
⑥上下水道部会	1	水道・温泉管理
	2	水道工務
	3	下水道管理
	4	下水道工務
⑦教育部会	1	教育総務・給食
	2	学校教育
	3	社会教育
	4	文化振興
	5	スポーツ振興
	6	教育振興施設
⑧電算情報部会	1	電算情報
⑨議会・監査部会	1	議会事務局
	2	監査

分科会	専門部会
-----	------

(補佐係長会議)

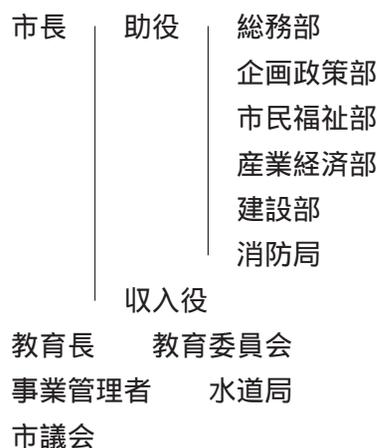
(部課長会議)

27分科会

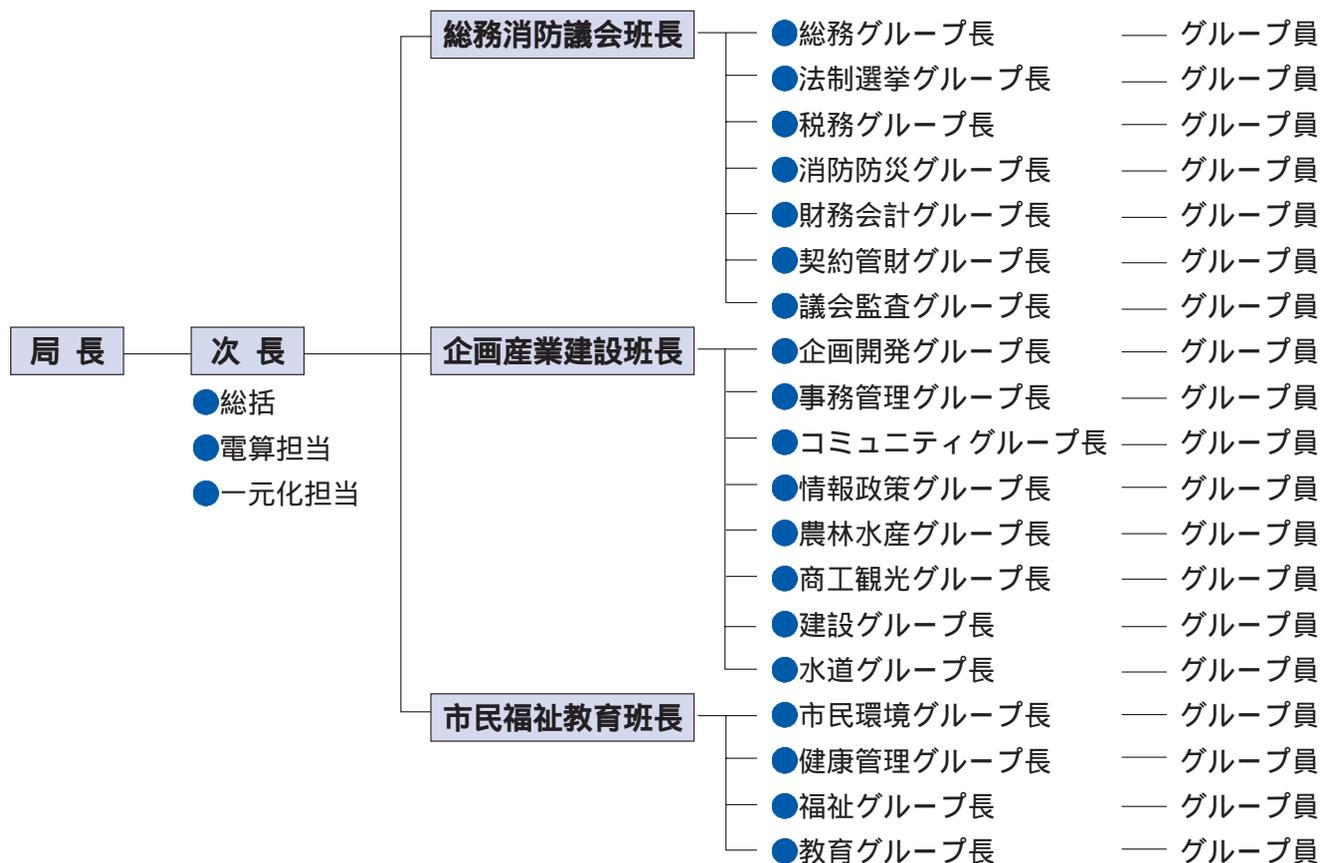
10部会

1	人事厚生	①	総務 (樋脇)
2	防災		
3	法制選挙		
4	税務		
5	財務	②	財務会計 (川内)
6	会計		
7	契約管財		
8	企画開発	③	企画政策 (川内)
9	事務管理		
10	コミュニティ・広報		
11	電算統合	④	市民福祉 (川内)
12	住民		
13	環境		
14	健康管理		
15	福祉		
16	国保介護		
17	農林水産		
18	農業委員会	⑤	産業経済 (東郷)
19	商工観光		
20	建設	⑥	建設 (川内)
21	都市計画		
22	消防	⑦	消防 (川内地区消防)
23	上水道		
24	下水道	⑧	水道 (祁答院)
25	教育総務		
26	生涯学習	⑨	教育 (入来)
27	議会監査		
		⑩	議会監査 (樋脇)

【薩摩川内市組織図】 ※概略



《事務局組織図》



《川薩地区法定合併協議会事務局職員です》(4月1日付)

職名	氏名	派遣元	備考
局長	田中良二	川内市	
次長	川野眞司	鹿児島県	総括
次長	津曲利郎	川内市	電算担当
次長	奥平幸己	東郷町	一元化担当
総務消防議会班長	井手上和洋	祁答院町	
総務グループ長	園田克朗	樋脇町	
グループ員	橋口堅	川内市	
グループ員	田中道治	川内市	
グループ員	堀之内孝充	東郷町	
グループ員	廣居忠喜	入来町	
法制選挙グループ長	田代健一	川内市	
グループ員	川畑央	川内市	
グループ員	南和博	川内市	
グループ員	早瀬孝一	里村	
グループ員	銭原久志	川内市	
税務グループ長	前田隆盛	樋脇町	
グループ員	窪田和明	川内市	
グループ員	愛甲義博	川内市	
消防防災グループ長	有村淳一	川内地区消防組合	
グループ員	村田真一郎	上甕村	
グループ員	茶圓明宜	川内市	
財務会計グループ長	上大迫修	川内市	
グループ員	上須田敏秋	鹿島村	
グループ員	村岡斎哲	里村	

職 名	氏 名	派 遣 元	備 考
グループ員	江 口 洋	上 甌 村	
グループ員	黒 木 諭	川 内 市	
契約管財グループ長	火野坂 博 行	川 内 市	
グループ員	橋 口 周二	里 村	
グループ員	村 松 満 広	川 内 市	
グループ員	春 成 俊 和	入 来 町	
議会監査グループ長	中 川 清	川 内 市	
グループ員	原 浩 一	下 甌 村	
企画産業建設班長	古 川 英 利	川 内 市	
企画開発グループ長	中 山 信 吾	川 内 市	
グループ員	大 毛 昭 徳	下 甌 村	
グループ員	瀬戸口 健 一	川 内 市	
グループ員	堀之内 利 行	川 内 市	
事務管理グループ長	西木場 重 行	川 内 市	
グループ員	小田原 真 弓	川 内 市	
コミュニティグループ長	草 留 隆 志	川 内 市	
グループ員	木 場 義 勝	川 内 市	
グループ員	山 内 拓 也	下 甌 村	
グループ員	竇 満 和 洋	入 来 町	
情報政策グループ長	瀬戸口 良 一	川 内 市	
グループ員	福 留 浩 二	樋 脇 町	
農林水産グループ長	的 場 尚 久	東 郷 町	
グループ員	羽 田 秀 樹	川 内 市	
グループ員	城之下 誠	川 内 市	
グループ員	川 島 正 人	川 内 市	
グループ員	三 島 大 介	入 来 町	
商工観光グループ長	山 口 誠	東 郷 町	
グループ員	堀ノ内 孝	川 内 市	
グループ員	平 嶺 秀 憲	里 村	
建設グループ長	脇 園 和 文	川 内 市	
グループ員	山 内 哲 郎	川 内 市	
グループ員	藤 井 孝 彦	川 内 市	
グループ員	山 元 勉	祁 答 院 町	
グループ員	福 永 雄 朗	川 内 市	
水道グループ長	富 田 守	祁 答 院 町	
グループ員	西 元 哲 郎	川 内 市	
グループ員	市 川 鉄 哉	川 内 市	
市民福祉教育班長	森 園 一 春	入 来 町	
市民環境グループ長	南 輝 雄	川 内 市	
グループ員	中 村 篤	上 甌 村	
グループ員	川 床 和 代	川 内 市	
健康管理グループ長	堂 元 泰 子	川 内 市	
グループ員	中 俣 賢 一 郎	川 内 市	
グループ員	久 米 道 秋	祁 答 院 町	
グループ員	橋 口 智 成	下 甌 村	
福祉グループ長	有 西 利 朗	川 内 市	
グループ員	立 野 金 吾	川 内 市	
グループ員	山 下 真 司	上 甌 村	
グループ員	古 川 太 司	樋 脇 町	
グループ員	石 走 利 和	川 内 市	
グループ員	竹 下 庄 一	祁 答 院 町	
教育グループ長	堀 切 良 一	入 来 町	
グループ員	平 利 朗	樋 脇 町	
グループ員	福 森 聖 朗	川 内 市	
グループ員	森 永 洋 美	川 内 市	

市章候補検討

小委員会を設置

新市「薩摩川内市」の市章候補を選定するための「薩摩川内市市章候補検討小委員会」が設置されました。小委員会は関係九市町村の助役と学識経験者で構成。デザイン等に関

して専門的な知識を有するアドバイザーから助言を受け、市章候補の募集と選定に関する事項について協議・調整します。小委員会で選定された新市の市章候補の中から、合併後、新市で決定し、議会での議決を経て制定されることとなります。

《関係9市町村全議会で 廃置分合(合併)議案は可決されました》

市町村名	提案日	委員会審議日	本会議議決日
川内市	3月1日	3月16日	3月26日
樋脇町	3月9日	3月23日	3月26日
入来町	3月8日	3月26日	3月26日
東郷町	3月10日	3月18日	3月25日
祁答院町	3月12日	3月23・26日	3月26日
里村	3月9日	3月9日	3月9日
上甑村	3月9日	3月11日	3月17日
下甑村	3月9日	3月19日	3月22日
鹿島村	3月9日	3月9日	3月9日

《新市開設までのスケジュール》

月	主な動き	協議会開催予定	主な準備項目(予定)
4月	知事への申請(5日)	協議会(27日)	・新市開設準備着手(事務局80名)
			・新市実施計画策定着手
5月		協議会(28日)	
6月	県議会の議決	協議会(24日)	・第1次人事内示
7月	知事の決定	協議会(29日)	・第2次人事内示
	総務大臣への届出		・電算システム仮稼働(一部)
8月	総務大臣の告示	協議会(26日)	・例規(原案)確定
	合併推進イベント		・第3次人事内示
9月		協議会(30日)	・地域情報(本庁支所間)ネットワーク仮稼働
			・第4次人事内示
			・窓口変更等の住民広報
10月			・新市予算書調製
	新市誕生(12日)		・専決事項決定
	社会福祉協議会合併 祁答院分署設置		・出納閉鎖
			・閉庁式
			・引っ越し



● 今後の法定合併協議会開催予定

◆ 第十七回法定合併協議会

四月二十七日(火)午後一時半から
祁答院町 いこいの村いむた池

※会議は都合により変更される場合がございます。事前に事務局にお問

い合わせください。

● 協議会は傍聴できます

傍聴希望の方は、会場で所定の傍聴届に住所・氏名を記入し、傍聴証の交付を受けてください。定員三十名。会場の都合で定員数が増減されることもあり、傍聴希望者が定員を超える場合はくじ引きで選ぶこととなります。